

〈参考図書室〉



〈新聞・雑誌コーナー〉



〈正面玄関前〉

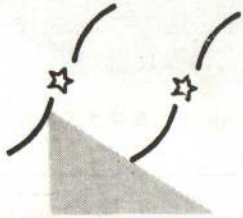


十分な採光と空間

小林明美さん(川原町)

「あの図書館の何処にこんな広いスペースがあったんだろう」と思う程に改築された中央図書館は、十分な採光と空間がありました。

木肌を思わせる色使いの落ちついた一般図書コーナー、レンガ色のソファアークがゆったりとした新聞雑誌コーナー、紫のカーペットが印象的な児童図書コーナーなどまさに新鮮です。児童専用トイレの設備や車椅子の設置も親切で、新たに、専門知識を供与する資料室の独立、視聴覚室や会議室も併設されて、申込みへの開放や図書館独自の企画による催しもあるとのこと、幅広い増冊と共に今後を楽しみにしたいと思います。



◆**図書館の本を借りるには**
小学生以上の市民の方ならどなたでも簡単な手続きで一人三冊以内、二週間借りられます。初めて利用される方は受付で登録をしてください。登録票へ住所、氏名を

記入し、住所を確認できるもの(身分証明書、免許証など)をお見せください。登録が済みしだい、すぐに借りられます。

◆**開館時間**(夏期間4~10月)
・日曜日・金曜日
午前9時30分~午後5時15分
・土曜日は午後0時半まで

◆**休館**
第三日曜、土曜の午後、祝日、第四木曜、年末年始
なお、休館日及び時間外の本の返却については、図書ポストが正面玄関に設置されていますので、そちらをご利用ください。
市立中央図書館 ☎42-2525

思わずほほえましく

なった児童図書室

田畑尚子さん(八幡沢岱)

市立中央図書館の開館初日にかけた私は、言いようのない驚きとうれしさで心がいっぱいになるのを感じました。なぜなら、私自身図書館に勤めていた昨年まで夢に見ていた理想の図書館像に、あまりにも一致したからなのです。分類法を利用者にも分りやすく表示した一般書架と、思わずほほえましくなった児童図書室。子供たちが寝転んだり、時にはお母さんに絵本や紙芸居を読み聞かせてもらったりできる紫色のカーペットとイスは、見ている心が暖まり、つい座りこんでしまったほどでした。図書館自体の孤立したイメージとは逆に、四方のガラス張りの窓も明るく、また豊富な雑誌や新聞の置いてある談話コーナーもゆっくりにした雰囲気に入っています。私は大館の市民になつてまだ一年足らずですが、このような良い図書館に恵まれたことに感謝し、これからもおおいに利用して心の新陳代謝をはかっけいきたいと思います。

中央図書館の あゆみ

- 〈明34・4月1日〉
秋田県北秋田郡立図書館として創立される。
- 〈35・1月1日〉
大館町桂城へ独立館新築移転。
- 〈大12・4月1日〉
県移管となり「秋田県立秋田図書館大館分館」と称す。
- 〈昭7・4月1日〉
大館に移管され「町立大館図書館」と称す。
- 〈26・4月1日〉
市制施行により「市立大館図書館」と改称。
- 〈26・8月〉
栗盛順吉氏より「財団法人栗盛教育団」の敷地、建物、蔵書等の寄贈を受ける。
- 〈28・1月〉
「市立栗盛記念図書館」と改称。
- 〈56・10月1日〉
移動図書館車「おおとり号」により巡回貸出しスタート。
- 〈57・7月22日〉
大館市立図書館を現在地へ全面改築着工。
- 〈58・3月25日〉
新図書館完成。
- 〈58・4月1日〉
「大館市立中央図書館」と改称。
- 〈58・4月4日〉
「おおとり号」市内五十ステーションに増設される。
- 〈58・9月1日〉
中央図書館オープン。

市民運動会& 健康シヨギンク大会

とき・9月25日(日)
開会式 午前9時
競技開始 10時
ところ・長根山陸上競技場

〈運動会プログラム〉

- ・小学校男女四百mリレー・中学校男女四百mリレー
- ・年齢別男女リレー
- ・六十歳以上リレー・綱引き・親子四百mリレー
- ・玉入れ競争・アメ食い競走
- ・年齢別二人三脚二百mリレー
- ・六十歳以上八十m走
- ・婦人順送球
- ・幼児宝さがし
- ・むかで競走四百mリレー
- ・一般女子四百mリレー
- ・一般男子スウエーデンリレー

〈市民シヨギンク大会〉

じかん・午前11時55分ごろ
(当日の運動会プログラムの進行状況によって出走時間変更されることもあり)

距離・3キロ、5キロ、10キロ
(小学生は3キロコースに限る)

申込・電話もしくは当日会場で申し込んでください。

教育委員会社会体育課(体育館内)
☎42-0310、43-0484
その他・午前6時30分、花火で開催の合図をします。

